

佐比内ため池流域の水田水温と気温・日照時間の関係（１９９６年）

早期警戒情報においては、気温・日照時間・降水量が冷害危険度地帯別に過去７日間の移動平均で示されています。これらのデータと水田水温（午前９時測定）との関係を整理してみました。佐比内ため池流域にもっとも近い監視地点アメダス遠野を使用しました。

１９９６年度は水温測定が日単位で測定されたため、過去７日間の移動平均を用いて関係を図示することにします。

１）日最高気温と水田水温の関係（図１参照）

- ・最高気温が２５度を超えたのは７月１５日で、ほぼ幼穂形成期にあたる。
- ・７月１５日以前では、水田水温は最高気温より２，３度低いですが、両者は同じように推移した。
- ・７月１５日以降では、水田水温は最高気温より低く経過した。

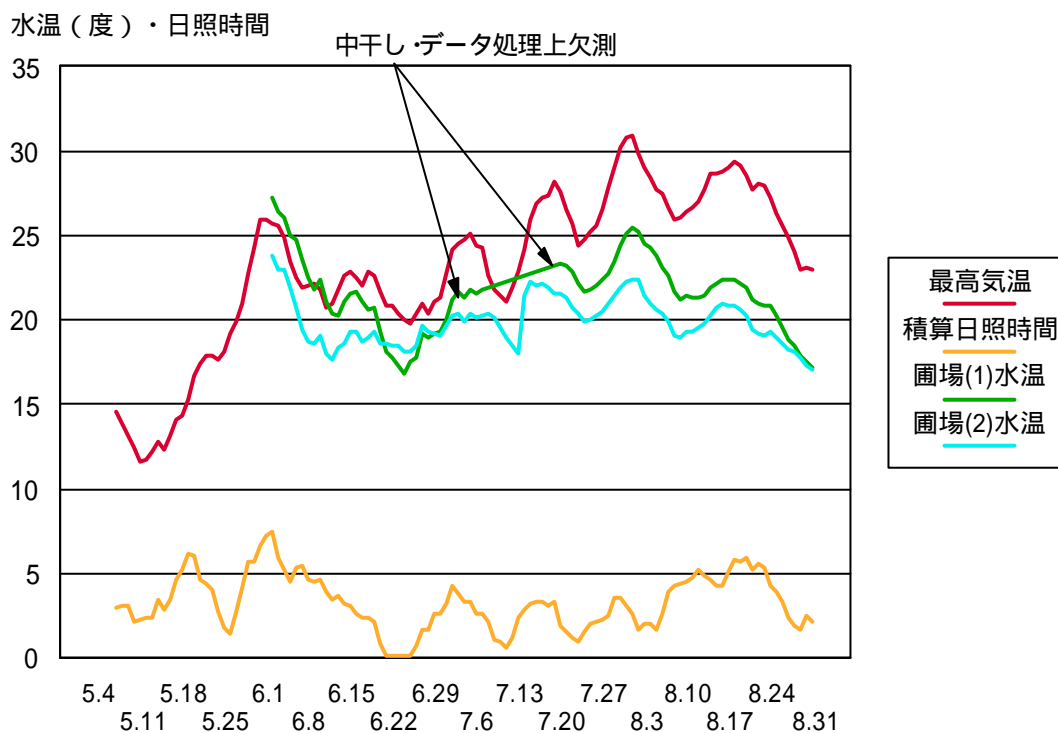


図１ アメダス遠野の最高気温と水田水温（午前９時）の推移
１９９６年度
過去７日間の移動平均

２）日最低気温と水田水温の関係（図２参照）

- ・最低気温が１７度を超えたのは７月１５日で、ほぼ幼穂形成期にあたる。

- ・水田水温は全期間を通して最低気温より高く、5，6月の生育初期においてその差が大きい傾向がみられた。
- ・5月下旬から6月上旬にかけて、最低気温が10度程度で経過したが、水田水温は日照時間が5時間以上あれば、20度以上維持されていた。

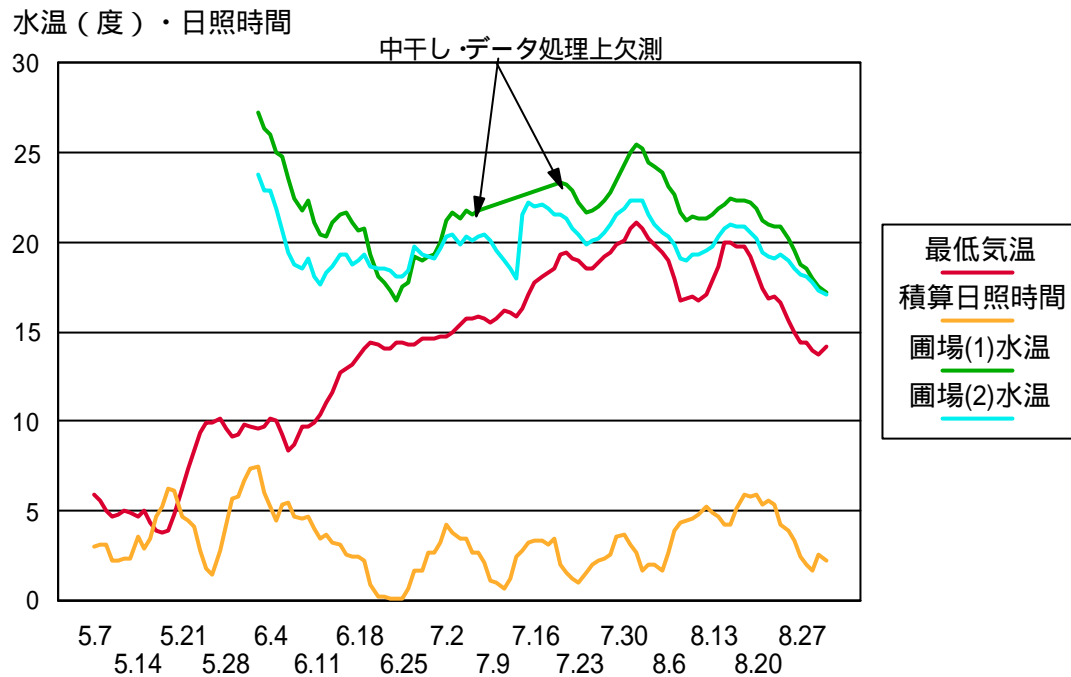


図2 アメダス遠野の最低気温と水田水温(午前9時)の推移
1996年度
過去7日間の移動平均

3) 日平均気温と水田水温の関係(図3参照)

- ・平均気温が20度を超えたのは7月14日で、ほぼ幼穂形成期にあたる。
- ・7月14日以降では、水田水温は平均気温と2，3度の差はあるが、同じような値で推移する傾向がみられた。
- ・7月14日以前では、水田水温は平均気温よりも高く推移した。

水温（度）・日照時間

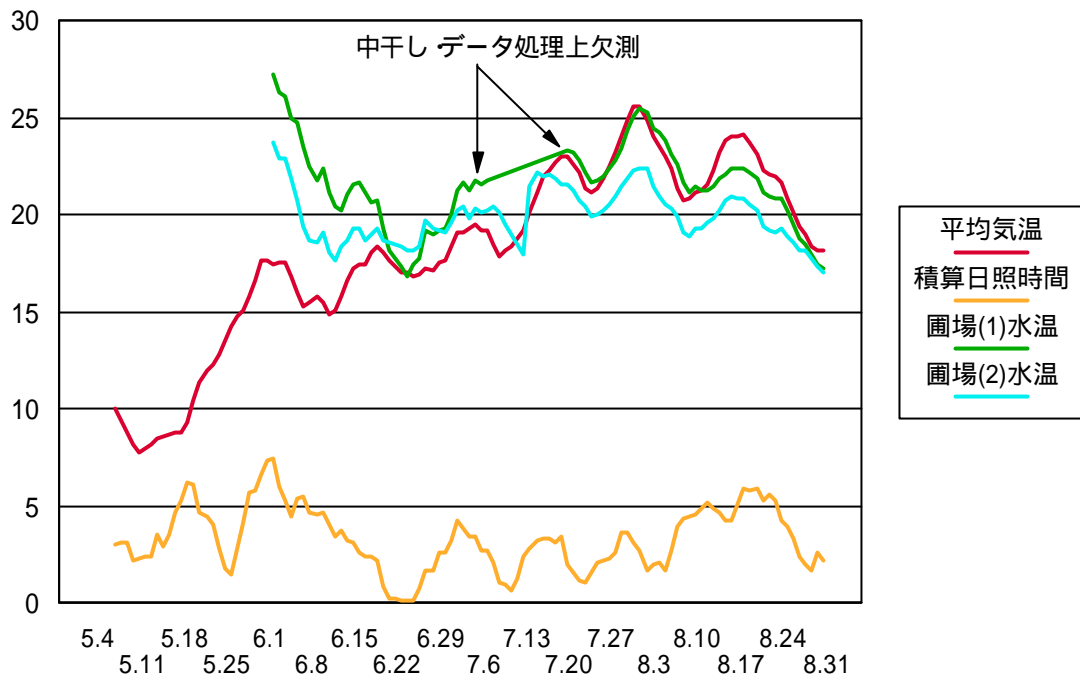


図3 アメダス遠野の最低気温と水田水温 (午前9時)の推移
1996年度
過去7日間の移動平均